

令和7年度使用教科用図書調査専門委員会 調査研究報告書 観点・着眼点（ 種目名 理科 ）

観 点		着 眼 点
1	学習指導要領との関連	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするための工夫・配慮の程度はどうか。
		観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養うための工夫・配慮の程度はどうか。
		自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うための工夫・配慮の程度はどうか。
2	「コンパスぷらん（第4期名古屋市教育振興基本計画）」との関連	「自分に合ったペースや方法で学ぶ」ことができるような工夫・配慮の程度はどうか。
		「多様な人と学び合う」ための工夫・配慮の程度はどうか。
		「夢中で探究する」ための工夫・配慮の程度はどうか。
3 内 容	(1) 内容の選択	人権の尊重や教育の政治的中立に関する配慮の程度はどうか。
		基礎的・基本的な事項、及び身近な事物・現象や日常生活や人間とのかかわりを重視した内容の充実についての適切さはどうか。
	(2) 内容の程度	見通しをもって学習を進め、一連の学習を自分のものとしてすることができる内容の適切さはどうか。また、補充的な学習や発展的な学習の内容や、日常生活・実社会に関連付けられるような記述や教材の充実についての程度はどうか。
	(3) 内容の構成	内容の配列や系統性の適切さはどうか。また、育成を目指す資質・能力のつながりを意識した構成・配列の適切さはどうか。
4	タブレット端末の活用	タブレット端末を活用して学習の効果を高めるための工夫の程度はどうか。
5	表記・表現及び使用上の便宜等	実験等における安全面についての配慮の程度はどうか。また、目次・索引・注・凡例・諸表・資料等が必要に応じて用意されているなど、指導のしやすさについての程度はどうか。
6	印刷・造本等	「ユニバーサルデザイン化の観点から印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等」、「造本の堅ろうさや体裁」、「再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮」など印刷造本等の工夫の程度はどうか。

令和7年度使用教科用図書 調査専門委員会 調査研究報告書（種目名 理科 1/2）

観点	発行者	東京書籍	大日本図書	学校図書
		特徴	特徴	特徴
1 学習指導要領との関連		表紙と巻頭で、疑問の気持ちを高めたり、1見開き1時間での構成の中に探究の過程をマークと欠印で図示したりすることで、より一層自然事象についての理解が深められるよう工夫されている。 ○ また、観察・実験の基本操作を紙面や二次元コードによる動画で説明したり、特に注意する点は朱書きや観点をマークで表現したりするなど基本的な技能が着実に身に付くよう十分配慮されている。	体験的な活動を通して学習内容を身に付けたり、興味・関心を高めたりできるように「やってみよう」として多くの活動が示されるなど自然事象への理解が深められるよう工夫されている。 ○ また、観察・実験の「コツ」が適切に示されていることで、基本的な技能を身に付けられるようになっており、「注意」を示して安全面にも十分配慮されている。	科学的な探究を行うための知識・技能が確実に身に付き、理解が深まるよう基礎内容と応用内容でページの体裁を明確に独立させる工夫がされている。 また、観察・実験の方法を実物写真で示し、手順の操作と比較しやすくすることで、基本的な技能が身に付くよう十分配慮されている。全ページがウェブ化され、技能や方法を支援する動画も用意されている。
		探究の過程を言語化して設定するとともに、脚注で図示することで、見通しをもって探究することができるよう工夫されている。	観察・実験の「目的」「着目点」を明示することで、見通しをもって探究することができるよう工夫されている。	理科を学ぶ意義から考えられる内容があり、科学的探究の過程を分解して丁寧に示すことや、探究の考え方にもふれることで探究の進め方を理解し、科学的思考力が身に付くよう工夫されている。
		身のまわりの事象について「問題発見 レッツスタート」や「まちなか科学」で考えさせる場面を設けて興味・関心を高め、探究的な学習の流れを具体例とともに示すことで、主体的に取り組めるよう工夫されている。	自然事象と生活を関連付けながら、問題を見付け、探究が進められるように工夫されている。	「探究の進め方」で、生徒自身の疑問から理科の探究活動を見いだす道筋を示すことで、見通しをもって探究することができ、主体的に取り組めるよう工夫されている。
2 「コンパスぶらん（第4期名古屋市教育振興基本計画）」との関連		例題や一問一答形式の問題、章・単元末問題が適切に配置されており、習熟度に応じて学習を進めることができるよう配慮されている。 また、各単元、各章に関する本質的な問いかけを初めと終わりにそれぞれ設定することで、学習を振り返り、学習の定着を確認できるよう工夫されている。	例題や章末問題を活用することで、段階を踏んで学習を進めることができる。 また、単元末のまとめや問題で学習を振り返ることで、学習の定着を確認できるよう工夫されている。	全国学力学習状況調査や高校入試問題を掲載することで、自分の力で足りないところを自分で見極め、自分のペースで学び直しができるよう工夫されている。 また、教科書との関連を示しながら解説も書かれており、それぞれの理解度に配慮されているものの、全体的に文章量が多く、難易度が高い内容となっている。
		巻頭に話し合いの仕方や発表の仕方などが取り上げられており、他者と協働する態度や他者の意見を尊重する態度の育成が図られている。 ○ 活躍する日本人研究者をコラムの題材として取り上げることで、科学の有用性を実感し、グローバル社会を担っていく精神を育てられるよう工夫されている。	対話を促すキャラクターや会話の場が掲載され、協働的に探究を進められるようにしている。 国際理解を深める課題を教材として取り上げることで、その国や地域の自然や文化、特色など、多様性の理解につながるよう工夫されているものの、SDGsに関する内容が乏しい。	科学的探究の過程で、多様な考えをもった人たちとの話し合いが含まれるように生徒の話し合いの場を提示している。 外国の文化や海外の科学研究を取り上げることで、グローバルな考えにも触れられる工夫がなされている。
		二次元コードによる動画「スタート動画」、「レッツスタート」や対話的な学びを喚起する対話の具体例をイラストとともに掲載し、思考を促すことで主体的な探究につながる内容になるよう工夫されている。	単元末の「探究活動」において日常生活の一場面を想起させ、興味・関心を高めることで、主体的な探究につながる内容になるよう工夫されている。	○ 学習することで身に付けた知識・技能を基にした発展的内容を「理路整然」で扱っており、探究をさらに深める考え方や探究の手法を取り上げることで、主体的な探究につながる内容になるよう工夫されている。
3 内容	(1) 内容の選択	○ 生徒のキャラクターが男女同程度の頻度で登場しており、性別が固定的イメージにならないよう服装にも配慮されている。 また、外国にルーツをもつ生徒や車いすの生徒が活動する様子も掲載されており、人種・身体的特徴に配慮している。	人種の尊重や政治的中立に関する配慮が読み取れる具体的な記載がなく、配慮に不十分が見られる。	○ 4人のキャラクターの男女比を合わせたり、協力して探究する様子を示したりすることで性別・身体的特徴に十分配慮している。 また、生徒だけではなく、教師のバランスも合わせてあり、自他を敬愛し協力を重んずる態度の育成に配慮している。
	(2) 内容の程度	導入とまとめで身の周りの事象について考える場面があり、基礎的・基本的な事項を学ぶ際にも日常生活につながる内容が選択されている。 生物とその他のくらしを考える場面があり、基礎的・基本的な事項を学ぶ際にも自然と人間との関わりにつながる内容が選択されている。	基礎的・基本的な事項を学びながら、身の周りの事象と関連した観察・実験を行うことで、日常生活との関わりを意識する内容が選択されている。 自然事象の観察・実験を通して、基礎的・基本的な知識や技能を学び、自然と人間との関わりへの大切さに目を向ける内容が選択されている。	○ 日常生活に関わる写真等を提示し意識を高め、基礎的・基本的な事項を学びながら、身近な事象と関連した学習を深められる内容が選択されている。 学習の初めに日常生活に関わる写真等を提示し、基礎的・基本的な事項を学び、自然と人間との関わりを目を向ける内容が幅広く選択されている。
	(3) 内容の構成	○ 単元の初めに既習内容とのつながりを確認し、マークによって探究の流れを示すことで育てたい資質・能力を意識した構成・配列になっている。 巻頭に理科の探究過程、各節に理科の見方・考え方や探究の流れを示すことで、見通しをもって学習に取り組めるよう構成されている。	○ 単元の初めに既習内容とのつながりを確認し、探究の流れをマークで視覚的にも分かりやすく示し、各学年で育てたい資質・能力を意識した構成・配列になっている。 巻頭に「理科の学習の進め方」を示したり、単元初めに各章を概観できる課題を示したりすることで探究の過程をつかみ、見通しをもって学習に取り組めるよう構成されている。	○ 「どうする、探究の進め方」において、各学年の探究の過程で重点目標が示されており、発達段階に合わせた学習活動ができるよう配慮されている。 単元末の「学習のまとめ」で基礎・基本を確認し「補充資料」で発展的な学習に取り組むことで個別最適な学びができるよう配慮されており、分量も適切である。
4 タブレット端末の活用		豊富なデジタルコンテンツが用意され、学習内容に関する箇所に二次元コードが配置してある。 また、それらのコンテンツにより一人ひとりのニーズや学習形態に応じて学習したことを定着させたり広げたりすることで探究的な学習のサポートができるようにしてある。	巻頭の二次元コードにより、動画による操作技能や自然現象の映像が厳選されている。 また、ウェブサイトを活用した学習ができる部分がマークによって示しており、学習したことを定着させたり広げたりできるようにしてある。	豊富な動画教材が用意されており、生徒の学習意欲が高まる構成となっている。 また、紙面のウェブページ化により、個に応じた学びの実現に努めている。
5 表記・表現及び使用上の便宜等		○ 「理科室の決まり」に観察・実験を安全に行うための注意事項を掲載し、手順や操作説明動画、教員の「注意マーク」が設けられており、安全面に配慮されている。 ダイナミックな写真を用い、ファシリテーターキャラクターのせりふにより、「理科の見方・考え方」を具体的に示すことで、学習意欲が高まるよう工夫され、指導がしやすくなっている。	「理科室のきまり」に、単元に必要な用具とその説明、使い方を安全面とともに表記し、注意事項は黄色の地網をしくなどの配慮がされている。 親しみのあるキャラクターを配置し、思考を助けるヒントや注意点を示すことで、学習意欲を高めるとともに、より主体的な学習に結び付くように工夫されている。	「理科室の使い方（1年教科書）」や巻末「基本操作」で、観察・実験の確認や基本的な技能、注意点を丁寧に示し、安全に操作できるよう配慮されている。 また、単元の導入「気づき」では身近な現象・事象や既習事項を、図版やキャラクターの会話で示すことで、生徒が探究活動をイメージしやすくなるように工夫されている。
6 印刷・造本等		印刷は鮮明であり、色彩は温かみがある。本文の文字は大きく読みやすい書体が用いられ、見出しや図のタイトルは必要に応じて見やすい工夫がされている。 UDフォントを使用し、色覚の個人差を問わず、すべての生徒が支障なく学習を進められるよう配色・デザインなどが配慮されている。 軽量かつ裏のページが透けにくい用紙が使用されている。自然のダイナミックさや洗練された科学技術を表現するためにA B版が使用されている。 一番軽量の教科書ではあるが、耐久性にやや欠け、色合いが薄い印象を受ける。	○ 印刷は鮮明である。色彩は豊かで、優しい色づかいになっている。文字の大きさは発達段階を考慮した適切なものとなっている。 カラーユニバーサルデザインを使用するとともに、書体には、UDフォントを使用するなど、見やすくなるよう配慮されている。 ○ 全年版B5判で軽量である。規格内で最大の堅ろうさを持つ用紙を使用し、表紙にはポリプロピレン加工が施されており、長期の使用に十分耐える造本となっている。	印刷は鮮明であり、図版には薄い青色の地網をしき、文字の大きさ、本文の字間や行間を工夫し、読みやすく、見やすい紙面になっている。 UDフォントを使用し、見出し、本文、重要語句など、目的に応じて区別されるなど、見やすくなるよう配慮されている。 ○ 発色性に優れ、丈夫な用紙を使用し、見やすさと読みやすさを考慮してA B版サイズが使用されている。総ページ数が削減され、軽量化されている。 使われている写真が学習内容のどの部分に関わっているのかが分かりにくいものもある。

※ 着眼点ごとに、特に優れている教科書には評価の欄に○をつけています。

令和7年度使用教科用図書 調査専門委員会 調査研究報告書（種目名 理科 2／2）

観点	発行者		啓林館	
	評価	特徴	評価	特徴
1 学習指導要領との関連		自然事象について幅広い知識が身に付くように、学習内容と関連した様々な資料が掲載され、理解が深まるよう工夫されている。 また、観察・実験の基本操作が丁寧に説明されており、基本的な技能が着実に身に付くよう配慮されている。二次元コードによる動画も用意されているが、A I 音声が開き取りにくい部分もある。	○	ダイナミックな紙面構成により、科学の世界に引き込み、学習した内容を活用する場面を設けて学習内容の有用性を実感させることで、自然事象についての理解が深まるよう工夫されている。 また、観察・実験の基本操作を紙面だけでなく二次元コードによる動画でも丁寧に説明されており、基本的な技能が着実に身に付くよう十分配慮されている。
		見通しをもって観察、実験を行うための過程が適切に位置付けられ、主体的な探究を無理なく行えるよう工夫されている。	○	各単元に「探Q実験」と「みんなで探Qクラブ」を設定し、重点的に探究の学習過程に取り組みすることで、科学的に探究する力が育つよう工夫されている。
	○	「探究の進め方」を分かりやすく表現した「折り込みページ」を設け、適宜開いて学習することで探究の流れを確認できたり、同じ表現を使用した探究の流れを紙面でも示したりすることで、毎時見通しをもって主体的に取り組めるよう工夫されている。	○	日常生活とつながる印象的な写真を掲載したり、二次元コードによる動画「はてなスイッチ」で疑問をもたせたりすることで興味・関心を高めるよう工夫されている。また、探究の流れを丁寧に説明するとともに、課題の把握・追究・解決を生徒の目線で例示することで主体的に取り組めるよう工夫されている。
2 「コンパスぶらん（第4期名古屋教育振興基本計画）」との関連		「要点をチェック」や「要点と重要語句の整理」が設定され、随時学習内容を振り返ることができるよう配慮されている。 また、学習の定着を確かめるための基本問題と活用問題が用意しており、それぞれの定着度に合わせて学習できるよう工夫されている。	○	「探Qのたね」で個別最適な学びの支援が意識されているとともに、「例題と考え方」「練習と解説動画」が適宜あり、自分の理解度に合わせて学習できるよう配慮されている。 また、「学習のまとめ」や「力だめし」で定着度が確認できるよう工夫されているとともに、単元や領域を総合的に捉えた「学年末総合問題」やC B Tに対応した問題が設けられており、段階を踏んで学習を進めることができるよう工夫されている。
	○	探究の過程ごとに関意見交換をしたり、議論したりする場面が表現されており、生徒が対話的に学び合えるよう配慮されている。 科学技術の発展に寄与した科学者や国際問題を取り上げることで、他国を尊重し、国際社会の平和や発展に寄与する態度を養えるよう工夫されている。	○	各単元に「探Q実験」を設定し、自分の考えをあらかじめ書いてから話し合うことで、主体的・対話的な学びとなるよう配慮されている。 オリンピック・パラリンピックなどの題材を豊富に取り上げることで、国際理解を推進し、グローバル人材の育成につながるよう工夫されている。
		章の初めと終わりに「学習前の私」「学習後の私」を設定することにより、自身の変容に気づき、主体的な探究につながる内容になるよう工夫されている。	○	二次元コードによる動画「はてなスイッチ」で視覚にも働きかけることや簡易実験「やってみよう」を示すことで生徒の学びに向かう力をより高め、「学が前にトライ」「学んだ後にトライ」を設定し、主体的な探究につながる内容になるよう工夫されている。
3 内容	○	専門家による監修・校閲を受けており、全ての人にとっての学びを保証する観点に立って編集されているなど、人権の尊重に配慮している。	○	男女の服装や役割を固定せず、互いに協働しながら積極的に活動する様子が写真や挿絵に描写するなど、性別・人種・身体的特徴に十分配慮している。
	○	基礎的・基本的な事項を学びながら、「ハローサイエンス」で日常生活の中で見られる具体的な事象と関連付けながら捉えられる内容が選択されている。 基礎的・基本的な事項を学びながら、SDGsと共に日常生活と社会との関わりや環境の保全について捉えられる内容が選択されている。	○	基礎的・基本的な事項を学びながら、「科学コラム」で日常生活との関わりを紹介し、理科の有用性やキャリア教育にもつながる内容が選択されている。 基礎的・基本的な事項を学びながら、「環境マーク」やSDGsを示し、環境への意識を高め、自然の共通性・多様性に目を向ける内容が選択されている。
	○	巻頭に「探究の進め方」を示すなど探究の過程を重視した内容となっており、発達段階に合わせた学習活動ができるよう配慮されている。 単元ごとに基本問題や活用問題があり、学年末総合問題も掲載され、生徒の能力に合わせて問題に取り組めるよう配慮しており、分量も適切である。	○	単元を見通す課題が提示されるなど、単元導入から単元末までの探究の過程をイメージしやすい工夫がされており、発達段階に合わせた学習活動ができるよう配慮されている。 「学びを振り返る」「Review」「学習のまとめ」、補充的な学習に取り組める「力だめし」があり、基礎・基本を確認後、教科書本編を応用した新たな場面での活用力が育成できるよう配慮しており、分量も適切である。
4 タブレット端末の活用		各章の初めに「おさらい」で既習内容とのつながりを示し、探究の進め方を折り込みページで確認でき、育てたい資質・能力のつながりを意識した構成・配列になっている。 探究の進め方を確認しながら取り組めるように構成し、各単元の初めに学習の流れを示すことで、見通しをもって学習に取り組めるよう構成されている。	○	「つながる学び」や「発展」で異学年の内容とのつながりを確認し、探究の流れを示すことで育てたい資質・能力を意識した構成・配列になっている。 単元の初めに学習の見通しをもたせ、単元末では振り返りができるようにすることで、一連の学習の流れを理解しやすいよう構成されている。
	○	「まなびリンク」という二次元コードで、Webずかん、学習ツール、3D画像、動画などの学習に役立つ情報やサポート教材が豊富に用意してある。 また、それらのコンテンツにより興味関心の喚起から学習の定着及び発展、個に応じた学び、協働的な学びなど様々な学びの実現に努めている。	○	探究の過程に沿って二次元コードによるデジタルコンテンツが適切に配置され、思考の流れをサポートする教材が豊富に用意してある。 また、「I C Tでトライ」によるタブレット端末を活用した実験・実習、C B Tへの対応もできる内容となっており、主体的な学びが促進できるよう工夫されている。
5 表記・表現及び使用上の便宜等		「理科室のきまりと応急処置」で、理科室における基本的なルール、実験や観察における注意点や禁止事項が分かりやすく示され、安全面に配慮されている。 本文とイラストや写真をバランスよく配置し、大判の紙面を効果的に使うことで、全体的に使いやすいレイアウトになるよう工夫されている。		「実験を正しく安全に進めるために」で、加熱器具や薬品の取り扱い方を丁寧に示すことで、注意すべき内容が確実に伝わるよう配慮されているものの、ページ中途に配置されているため確認しづらい。 本文の幅が一定であり、図や写真を紙面上部に集めることで、対象物を視覚的に認知しやすいレイアウトになるよう工夫されている。
6 印刷・造本等		印刷は鮮明であり、色彩は豊かで明るい。文字の大きさは学年相当の大きな文字が使用され、大きく読みやすい書体が使用されている。 タイトルや見出し、課題文、重要語句などの書体は、視覚に訴え生徒になじみやすい書体を使用するよう配慮されている。 全学年A B判が使用されている。表紙には丈夫な紙が使用されており表面に特別な加工が施され、長期の使用に十分耐える造本となっている。	○	印刷は鮮明であり、色彩は豊かで優しい色づかいになっている。文字の大きさは発達段階を考慮した適切なものとなっている。 本文や見出しなどの文字にUDフォントが採用されており、誰もが読みやすい、読み間違えが少ないよう配慮されている。 見やすさと読みやすさを考慮して全学年A B判が使用されている。表紙にはコーティングが施されており、丈夫である。総ページ数が削減され、軽量化されている。

※ 着眼点ごとに、特に優れている教科書には評価の欄に○をつけています。

令和7年度使用教科用図書 調査専門委員会 調査研究報告書「各教科固有の追加調査事項」（種目名 理科）

発行者 事項	東京書籍		大日本図書		学校図書		教育出版		啓林館	
	評価	特徴	評価	特徴	評価	特徴	評価	特徴	評価	特徴
体験的な学習活動が適切に取り入れられているか	○	生活経験や簡易実験などを通して疑問をもたせるところから始めることで、観察・実験を中心とした取り組みになるよう工夫されている。 また、「別法」や「おてがる科学」では、同じ事象に対して多角的に考えられる内容が取り入れられている。	○	体験的な活動が効果的に行えるように観察・実験の「コツ」が適切に示されており、安全面に配慮し、基本的な技能を身に付けながら体験的な活動ができるよう配慮されている。 また、体験的に学習内容を身に付けたり、興味・関心を高めたりできるように「やってみよう」として数多くの活動が取り入れられ、学習を広げたり深めたりできるよう工夫されている。		観察・実験の前に話し合いの場を設定し、探究の過程を明確にし、方法をいくつか提示することで、生徒の考えを基に観察・実験を行う内容が取り入れられている。 また、結果の集約も視覚的に分かるように工夫され、詳細に解説されている。		観察・実験の方法を細かいステップに分けたり、注意点を明確にしたりして体験的な活動を保障することができている。 また、さらに体験的に調べていく活動として「やってみよう」や「チャレンジ」が数多く取り入れられている。	○	観察・実験の中で、必ず行ってもらいたい「生徒実験」や「探Q実験」には、詳しく活動計画が掲載されており、安全面にも配慮し、基本的な技能を身に付けながら体験的な活動を適切に行うことができる工夫がされている。 また、「みんなで探Qクラブ」や「自由研究テーマ例」では、身近な素材を用いた観察・実験が紹介されており、生徒が家庭でも行えるよう内容が取り入れられている。
科学技術と日常生活や社会との関連が図られているか		導入とまとめで身の周りの事象について考える場面があり、基礎的・基本的な事項を学ぶ際にも日常生活につながる内容が選択されている。 生物とそのくらしを考える場面があり、基礎的・基本的な事項を学ぶ際にも自然と人間との関わりにつながる内容が選択されている。		基礎的・基本的な事項を学びながら、身の周りの事象と関連した観察・実験を行うことで、日常生活との関わりを意識する内容が選択されている。 自然事象の観察・実験を通して、基礎的・基本的な知識や技能を学び、自然と人間との関わり大切さに目を向ける内容が選択されている。	○	日常生活に関わる写真等を提示し身の周りとのつながりを意識させながら、基礎的・基本的な事項を学び、身近な事象と関連した学習に取り組める内容が選択されている。 学んだ基礎的・基本的な事項に関わる身の周りの事象が補足されており、学習内容とSDGsとの関連も示す「脱炭素社会」をテーマとした読み物を掲載するなど、自然と人間との関わりに目を向ける内容が選択されている。		基礎的・基本的な事項を学びながら、「ハローサイエンス」で日常生活の中で見られる具体的な事象と関連付けながら捉えられる内容が選択されている。 基礎的・基本的な事項を学びながら、SDGsと共に日常生活と社会との関わりや環境の保全について捉えられる内容が選択されている。	○	基礎的・基本的な事項を学びながら、「科学コラム」で日常生活との関わりを紹介し、理科の有用性やキャリア教育につながる内容が選択されている。 基礎的・基本的な事項を学びながら、「環境マーク」やSDGsを示し、環境への意識を高め、自然の共通性・多様性に目を向ける内容が選択されている。
コンピュータや情報通信ネットワークの活用が図られるよう工夫されているか	○	学習内容に関連する二次元コードが本文中に適切に配置されており、C B T化への対応として、二次元コードによる例題や練習問題、章末や単元末のまとめや発展問題が配置されている。 また、「情報を活用して学習を進めよう」というコンテンツでICT機器の効果的な使い方も身に付けられる工夫がされている。		巻頭の二次元コードにより、動画による操作技能や自然現象の映像が厳選され、活用しやすくしている。 また、ウェブサイトを活用した学習ができる部分がマークによって示してある。		各ページ上部に二次元コードが配置され、紙面のウェブページ化が図られデジタル教科書的な扱いができる。 また、ウェブページ内のボタンから、用意された豊富な動画コンテンツが視聴できるものの、操作にやや手間がかかる。	○	「まなびリンク」という二次元コードで、学習に役立つ情報やサポート教材が豊富に用意されており、紙面と二次元コードを結びつけ、紙面では伝えきれない情報を提供している。 また、各ページの内容に関連する二次元コードをページ下部へ配置して活用しやすくしている。	○	本文中に二次元コードが掲載されており、学習の流れの中で様々な学びをサポートするデジタルコンテンツが豊富に用意されている。生徒の書き込みを保存できるデジタルポートフォリオも用意されている。 また、ICTの有効な活用場面と方法などを「ICTでトライ」で示している。

※ 事項ごとに、特に優れている教科書には評価の欄に○をつけています。